



### 子どもの視力の発達

子どもの視力は3歳までに急速に発達し、6〜8歳くらいでほぼ完成します。強い遠視や乱視、斜視などによって視力が正しく発達しないと弱視（メガネやコンタクトをしても視力がでないこと）となることがあります。弱視になってしまうと、メガネをかけてもすぐにはよく見えません。

### 弱視は早期発見・早期治療が大切

子どもは、見えにくさを自覚していないことが多く、家族も気が付きにくいことがあります。弱視は大人になってからは治療ができませんが、3歳児健診で発見し治療をすれば、就学までに治る可能性が高くなります。

## 子どもの弱視を見逃さないために

### 弱視を見逃さないための取り組み

町では、3歳児健診にあわせて絵指標やフェイスメガネを使って自宅での視力検査を実施しています。それに加え、10月からは弱視、斜視、眼疾患の早期発見のために、眼科検査（屈折・眼位）を導入しました。

健診当日に視力の異常を指摘された場合は、精密検査を案内します。目ごころ、見え方に問題がないと感じる場合でも、必ず眼科を受診し精密検査を受けましょう。

また、3歳になる前でも、目つきや目の動きがおかしかったり、極端に眩しがりたりするなど気になる様子があれば受診をしましょう。

### 視力を守るために気を付けましょう

育児中にスマートフォンの画面を見せたり、ゲームで遊ばせ

たりすることで、物事がスムーズに進むこともありませんが、視力が伸びる時期に、目に単一の刺激だけを与え続けるのはよくありません。子どもの視力を守るためにも、視聴時間や見る環境を整えて上手に使いましょう。



### スマートフォンなどから視力を守るために

- ①長時間の使用を避け、適度に休憩を挟む
- ②座った姿勢で正面から見せる
- ③暗すぎず、明るすぎない環境で見せる
- ④ベビーカーや車など、振動している場面を避ける
- ⑤テレビを見るときは2m以上離れる
- ⑥ゲームをするときは、画面から40cm以上離れる

## 町地域子育て支援センター かんがるーひろば

### 出張ひろば

スタッフが見守るなか、0歳から3歳までの子どもと保護者が安心して遊べる場所です。

日時 毎週月曜日（祝日・年末年始を除く）  
午前9時30分～午後2時30分

※午前11時30分～午後0時30分は消毒のため利用不可

定員 午前・午後 子ども各10人（要予約）

場所 ふれあい交流館

※食事などはご遠慮ください。

## 12月の主なイベント

予約できる日付・年齢・人数が異なります。

内容	日時
赤ちゃんおはなし会	2日（金）午前11時～11時20分
誕生会	6日（火）午前10時～10時20分
0才児クラブ①	8日（木）午前10時～11時
お楽しみ会	13日（火）①午前10時～10時45分 ②午後1時30分～2時15分
食育講座	15日（木）午前10時～11時30分
ベビーマッサージ	16日（金）午前10時～11時
1才児クラブ	22日（木）午前10時～11時
0才児クラブ②	23日（金）午前10時～11時

予約開始日など、詳しくは問い合わせください。

子育て中の親子がつどい、交流や情報交換をしています。一緒に「仲間の輪」づくりをしてみませんか。離乳食、トイレトレーニングといった子育ての相談も受け付けています。予約が必要です。

※電話は1回線のため、お待たせすることがあります。

日時 毎週火曜日～土曜日の午前9時30分～午後3時

※祝休日は休み

場所 町福祉センター本館3階

問い合わせ先 町地域子育て支援センター ☎963-0134（直）